



『1992~3年、タイ国境からのカンボジア帰還難民救援活動中に壊滅的弾圧を受けた学校教育の現状をみて、学校建設と教育支援を行なうことを目的とし、93年秋に特定非営利活動法人（NPO）「JHP・学校をつくる会」（代表 小山内美江子氏）が設立された。事業内容は1 海外事業、2 国内事業活動を行なっている。93年の設立以来、会員、協力各地による寄付や助成金等によって、2005年度末までにカンボジア各地で143棟の校舎建設及び贈呈式を完了した。（途中省略）・・カンボジアの教育体制の現場は3~5歳は幼稚園、6~11歳は小学校（進学率81.9%）、12~14歳は中学校（進学率56.1%）、小・中学校合わせて9年間を基礎教育期間とする。15~17歳は高校進学、それ以外は技術教育、職業訓練、公立以外の教育を受ける。18~23歳は大学又は研究所等で高等教育を受ける。高等教育者数は365名／人口10万人と極めて少ない。』皆さんも学校をつくる会の趣旨にご賛同頂けたら幸いです。

また、10月20、21日に函館で行なわれた第2510地区の地区大会に出席してまいりました。第2510地区のガバナー酒井正人氏は私の所属しているロータリーハムクラブの会員であり、酒井ガバナーを応援する為に11名で参加いたしました。写真を添付いたします。

## 「お月見会」

於三条ロイヤルホテル

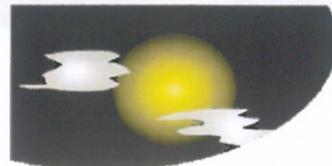
横田加代子プログラム委員長



皆様こんばんは。今日私一任の下でこの例会をさせていただきありがとうございました。

もっと、もっと凝りたかったのですが、

今日はこれで精一杯でした。阿部さん、米山さんにお願いしてきょうは3人とも大島紬です。お団子は長岡の江口だんご屋さんに朝一番で買いに行ってきました。皆様ご賞味いただいたと思います。その長岡でこのススキを薙ってまいり、各テーブルのお花を楚々と生けさせていただきました。お弁当は会席料理に見立てて、松花堂弁当にしていただきました。ゆっくりご堪能下さい。



乾杯の言葉 小林 満前年度会長



横田委員長さん、大変素敵な「お月見例会」を企画してくださりありがとうございました。宗偏流の大変おいしいお点前も頂きました。私も15年ほど前に宗偏流を3日間かじりました。ふくさ裁き、お茶の飲み方等、3日間で網羅いたしましたが、先生に破門されまして、それからは宗偏流ではなく焼鳥屋通いを続けております。「花より団子」と申します。お月見よりも正に団子、お酒、皆さん親睦を深めましょう。

